

生産電子情報システム技術科で組込みシステム構築課題発表会が行われました。

応用課程の同科では、1年生が標準課題として取り組んだ組込みシステム構築課題実習の発表会が1月16日（火）学内で行われました。

設定されたテーマは、「遠隔監視システムの製作」と LSI デザインコンテスト 2018 のテーマとなっている「ニューラルネットワークシステムの製作」の2つですが、独自テーマとして「NHK学生ロボコン用競技ロボットの製作」が発表されました。

2つの主テーマについては、3人が1グループとなり、「遠隔監視システムの製作」5グループ、「ニューラルネットワークシステムの製作」4グループの発表がありました。また、「NHK学生ロボコン用競技ロボットの製作」については1人での取組みとなり、その成果が発表されました。

各テーマ、製作に与えられた時間は3ヶ月と短く、完成に至ったグループは少なかったようです。

「遠隔監視システムの製作」においては、

- ・一般住宅への不審者侵入を監視するシステム
- ・小規模事業所等の屋外を監視するシステム
- ・工場内への侵入者を監視するシステム
- ・一般住宅の玄関や庭などを監視するシステム
- ・工場のセキュリティの強化と製品の品質管理を支援するシステム

以上について発表されました。

「ニューラルネットワークシステムの製作」においては、

- ・缶ジュースの残量による取捨判別するシステム
- ・特定の色を判別するシステム
- ・小規模デバイスでニューラルネットワークを実現するシステム
- ・数字の画像データを取り込み、デジタルデータとして出力できるシステム

など、ユニークな発想による取組みが発表されました。

「NHK学生ロボコン用競技ロボットの製作」では、本来2台のロボットが連携して競技を行うところを1台で手動操作とライントレース行うシャトルコック運搬ロボットの製作について発表されました。未だ課題を抱えた各グループは、システムの完成を目指し格闘が続きます。



